

平成21年2月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年7月14日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東証二部・大証二部
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二 朗
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営戦略本部長 (氏名) 横 川 孝 幸 TEL (076) 220-1100

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期第1四半期の連結業績(平成20年3月1日～平成20年5月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期(前期)増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	19,518	1.7	47	95.6	79	10.2	△1,303	-
20年2月期第1四半期	19,191	△4.5	24	△90.7	72	△71.6	△184	-
20年2月期	82,230	△0.8	△143	-	61	△92.3	△284	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	△46	18	-	-
20年2月期第1四半期	△6	54	-	-
20年2月期	△10	08	-	-

(2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年2月期第1四半期	70,690		16,824		23.8		596 15	
20年2月期第1四半期	69,314		19,200		27.7		679 37	
20年2月期	72,656		18,166		25.0		643 47	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
(基準日)	円	銭
20年2月期第1四半期	-	-
21年2月期第1四半期	-	-

3. 平成21年2月期の連結業績予想(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中 間 期	42,400	8.4	40	-	330	-	△1,400	-	△49	59
通 期	85,800	4.3	50	-	550	790.4	△1,480	-	△52	42

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

1. 平成21年2月期第1四半期の個別売上高(平成20年3月1日～平成20年5月31日)

(%表示は対前年同四半期(前期)増減率)

	売上高	
	百万円	%
21年2月期第1四半期	18,057	2.0
20年2月期第1四半期	17,702	△4.4
20年2月期	76,892	△0.8

2. 平成21年2月期の個別業績予想(平成20年3月1日～平成21年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	39,800	8.6	160	-	310	-	△1,200	-	△42	50
通期	80,600	4.8	350	-	550	-	△1,220	-	△43	21

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成21年2月期第1四半期(3～5月)のわが国経済は、原油・原材料価格の高騰や株安・円高基調等の影響により、企業の経営環境が悪化し、景気回復は足踏み状態となりました。

当地域の消費動向においても、先行き不透明感による慎重な購買行動もあり、総体として厳しい状況で推移しました。

こうした情勢のもと、百貨店業におきましては、富山新店の着実な軌道化を図るとともに、顧客満足最優先の営業を推進すべく、基本第一の行動に徹し、新たな生活提案の充実や接客サービスの向上に取り組んで参りました。併せて、販売管理費の更なる効率運用に努めて参りました。この結果、当第1四半期の連結業績は、売上高195億1千8百万円(前年同期比1.7%増)、営業利益4千7百万円(前年同期比95.6%増)、経常利益7千9百万円(前年同期比10.2%増)、四半期純損失13億3百万円となりました。

尚、四半期純損失は、会計基準変更に伴う商品券等回収損失引当金及び過年度役員退職慰労金を特別損失に計上したことによるものであります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、706億9千万円となり、前連結会計年度末に比べて、19億6千6百万円減少しました。純資産は、168億2千4百万円となり前連結会計年度末に比べて13億4千2百万円減少しました。これは主に四半期純損失に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.8%となり、1株当たり純資産は596円15銭となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現時点において平成20年4月21日の決算発表時の業績予想からの変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

棚卸資産については、実地棚卸を省略しております。

その他影響が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(商品券等回収損失引当金)

従来、未回収の商品券等については、法人税法に規定する方法と同様の規定に基づき、一定の期間が経過した時に負債計上を中止して営業外収益に計上しておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い」(日本公認会計士協会 監査・保証実務委員会報告第42号 平成19年4月13日)の公表を受け、当第1四半期より、当該商品券が負債計上中止後に回収された場合に発生する損失に備えるため、過去の実績に基づく将来の回収見込額を引当金として計上することといたしました。

この結果、当期首時点で計上すべき過年度の引当金繰入額1,064百万円を特別損失として計上し、当第1四半期における要引当額107百万円を営業外費用に計上しております。これにより、従来の方法によった場合と比較して、経常利益は9百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は1,054百万円増加しております。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成20年2月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成21年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成20年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	7,893	7,353	△539	△6.8	10,649
2. 受取手形及び売掛金	6,336	5,462	△873	△13.8	5,205
3. 棚卸資産	9,012	9,848	835	9.3	8,585
4. その他	3,753	1,200	△2,553	△68.0	1,622
流動資産合計	26,995	23,864	△3,131	△11.6	26,063
II 固定資産					
1. 有形固定資産	26,731	32,624	5,893	22.0	32,489
2. 無形固定資産	26	25	△0	△1.0	25
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	5,651	4,741	△909	△16.1	4,637
(2) 諸保証金	9,671	9,155	△515	△5.3	9,165
(3) その他	239	279	39	16.5	275
投資その他の資産合計	15,562	14,176	△1,385	△8.9	14,077
固定資産合計	42,319	46,826	4,506	10.6	46,593
資産合計	69,314	70,690	1,375	2.0	72,656
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	8,349	7,662	△687	△8.2	6,473
2. 短期借入金	9,154	13,684	4,529	49.5	16,619
3. その他	18,999	20,075	1,076	5.7	19,158
流動負債合計	36,504	41,422	4,918	13.5	42,251
II 固定負債					
1. 長期借入金	8,373	7,884	△488	△5.8	8,036
2. その他	5,236	4,559	△677	△12.9	4,202
固定負債合計	13,609	12,444	△1,165	△8.6	12,238
負債合計	50,114	53,866	3,752	7.5	54,489
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,462	3,462	-	-	3,462
2. 資本剰余金	2,605	2,605	-	-	2,605
3. 利益剰余金	10,836	9,263	△1,572	△14.5	10,652
4. 自己株式	△563	△573	△9	△1.7	△571
株主資本合計	16,341	14,758	△1,582	△9.7	16,148
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	2,137	1,342	△794	△37.2	1,295
2. 土地再評価差額金	722	722	-	-	722
評価・換算差額等合計	2,859	2,065	△794	△27.8	2,018
純資産合計	19,200	16,824	△2,376	△12.4	18,166
負債、純資産合計	69,314	70,690	1,375	2.0	72,656

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成20年2月期 第1四半期)	当四半期 (平成21年2月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 平成20年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	19,191	19,518	327	1.7	82,230
II 売上原価	14,468	14,749	281	1.9	62,755
売上総利益	4,723	4,769	46	1.0	19,475
III 販売費及び一般管理費	4,698	4,721	22	0.5	19,619
営業利益又は営業損失(△)	24	47	23	95.6	△143
IV 営業外収益					
1. 受取利息及び配当金	11	11	△0	△6.1	74
2. 持分法による投資利益	17	12	△4	△28.3	3
3. その他	249	254	5	2.0	1,045
営業外収益合計	278	278	△0	△0.2	1,123
V 営業外費用					
1. 支払利息	84	106	22	26.4	373
2. その他	146	139	△6	△4.8	544
営業外費用合計	230	245	15	6.6	918
経常利益	72	79	7	10.2	61
VI 特別利益	-	-	-	-	2
VII 特別損失	248	1,374	1,126	453.8	401
税金等調整前四半期 (当期)純損失(△)	△175	△1,294	△1,119	-	△337
税金費用	9	8	△0	△5.2	△52
四半期(当期)純損失(△)	△184	△1,303	△1,118	-	△284